

令和7年度 生活支援体制整備事業 事業報告

受託法人	社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会
計画書提出日	令和7年7月22日

	区域・圏域	事業計画			実績 (具体的内容・取組経過等)
		項目	現状の課題	活動目標 (具体的内容・スケジュール等)	
I ニーズと地域資源の把握・ネットワークの構築	区域・全圏域	1. 第1層協議体の開催	高齢者の生活支援や介護予防の場について定期的に情報共有や意見交換を行う必要がある。	地域の現状やニーズ、課題、事業の取組み状況情報などの情報共有や意見交換をおこなう。	1回目：8月8日 2回目：2月9日 ワーキングとして西成区内包括連絡会に出席
	区域・全圏域	2. ニーズと地域資源の把握	区内のニーズや資源について把握する必要がある。	各種会議体や活動に参加し、活動者や参加者、関係者との情報共有や意見交換を通じてニーズや資源の把握を進める。	ネットワーク委員会等の各地域で開催されている会議体や、認知症課題取組チーム会議等関係機関主催の会議体に出席した。
	区域・全圏域	3. ネットワークの構築	事業推進のため、地域住民や関係機関、団体などとの関係づくりを広げる必要がある。	各種会議体や活動への参加、ニーズや資源の把握、情報共有、意見交換などを通じ、関係づくりを広げる。	今年度新たに繋がることができた関係先 ・有料老人ホーム ・市営住宅自治会 ・自宅の空きスペース活用を考えている住民 ・有償ボランティア活動の対応をしている団体
II 地域資源・サービスの開発等	区域全体	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・ポッチャ活動が区内で広がっているが、地域住民しか参加していない等の理由から誰でも参加しやすいポッチャ活動の場は少ないため、初めてでも参加しやすい場を作る必要がある。	A-1. ポッチャサークル (区域全体)	サークル立上げの希望はあるが、用具の準備や資金の調達等の理由から、立上げには至らず。
	区域全体	B. 既存資源への継続支援	・生活支援に関する資源が少ない。 ・食事や掃除、同行等のニーズはあるが、あまり対応できていない。	B-1. 西成まちの助っ人サービス	区域での行事にて自転車整備や案内係等で有償活動の機会を設けたが、担当者の都合により関係機関による情報共有や協議は未実施
	区域全体	C. その他講座開催など	・関係機関や企業と連携し、新たな参加者や活動づくりを進める必要がある。 ・会館以外の拠点を増やすきっかけ作りが必要。 ・eスポーツ等新たな介護予防のツールの周知を進める必要がある。	C-1. ジャガビー杯ポッチャ大会 (区域全体) C-2. ポッチャサポータースキルアップ講習会 (区域全体) C-3. eスポーツ体験日 (区域全体) C-4. eスポーツ大会 (区域全体) C-5. スマホ相談会 (区域全体) C-6. 西成区老人クラブ連合会ポッチャ大会 (区域全体) C-7. スリーアイズ体験会 (区域全体) C-8. 健康づくりひろげる講座 (区域全体)	C-1. 予選①1月17日開催 (18チーム) 予選②1月23日開催 (19チーム) 本大会1月31日開催 (24チーム) エントリーチーム合計39チーム 参加者合計約200名 ・区役所、区社協で実行委員会を組織し運営 ・予選会を2日間、本大会を1日の計3日間に渡り開催。予選会勝ち上がり22チームと本大会推薦チーム2チームの24チームで優勝を争う。 ・新たに子どもチームが3チーム参加し、多世代交流の機会となった。 C-2. 12月9日開催 (参加者11名) ・過去にポッチャサポーター養成講座を受講した方向けに審判の実践を中心に講座。 C-3. 老人福祉センターにて5回、地域にて7回体験会を実施。参加者計179名 ・3月実施のほっと！ネット西成ひろばにてブース出展予定。 C-4. 8月22日開催 (参加者23名) ・3月にも今年度2回目の大会を実施予定 C-5. 3月実施に向けて打合せ中 C-6. 3月実施に向けて打合せ中 C-7. 今年度実施に向けて調整したが、実施には至らず。 C-8. 12月2日開催 ・区保健師からの依頼で1コマを担当
	西成区圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・他地域の住民とつながる場が少ない。 ・国道を挟んでいる地域があり、会館までに国道を渡る必要がある方の中には、通いの場への参加が難しいことがある。 ・既存の活動について、新しい取組みを実施し、より介護予防や参加者の関係づくりにつなげる必要がある。 ・施設や事業所主体の活動場所へポッチャやeスポーツを周知、推進する。	A-1. 青春リターンズ (萩之茶屋地域) A-2. ポッチャカフェ (橋地域) A-3. ボードゲームカフェ (橋地域) A-4. 弘治地域百歳体操 (弘治地域)	A-1. 4月より活動立上げ (週1回開催) A-2. 5月より活動立上げ (月1回開催) A-3. 4月よりポッチャ活動も追加し開催。 A-4. 四半期に1回程度、ポッチャ活動を追加。ジャガビー杯ポッチャ大会の参加にもつながった。
	西成区圏域	B. 既存資源への継続支援	・継続して活動している場所について、周知や運営面での支援が必要。 ・ポッチャが広がった活動場所について、助成金の案内や用具の貸出しなどの支援が必要。	B-1. 弘治地域百歳体操 (弘治地域) B-2. たちばな和のつどい (橋地域) B-3. 岸里女性会百歳体操 (岸里地域)	B-1. 活動時に様子伺い B-2. 活動時に様子伺い B-3. 活動時にポッチャ用品の貸出対応をしている。
	西成区圏域	C. その他講座開催など	・遠方へ行きづらい方のために地域会館等でのeスポーツやポッチャ体験が必要。 ・普段ニーズ調査が出来ていない方へのニーズ調査を行う。	C-1. eスポーツ体験 (萩之茶屋地域)	C-1. 体験会実施に向けて地域関係者と打合せをしたが、モルック体験をすることに変更。2月に実施予定。
	玉出圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・高齢者の健康維持のための新たな提案が必要 ・ポッチャを実施している地域が少ない ・eスポーツを推進する。	A-1. 南津守第1住宅集いの場 (南津守地域) A-2. 昭和メロディー歌謡教室 (千本地域) A-3. 溝口百歳体操 (南津守地域) A-4. 百歳体操の場 (玉出地域)	A-1. 活用に向けて関係者で協議中。12月に健康講座を実施。3月にも講座を開催予定。 A-2. 既存の活動に追加要素を検討したが、現状の継続にとどまる。 A-3. 10月と11月にeスポーツ体験を実施。機材購入に向けて調整中。 A-4. 関係者と実施に向けて検討したが、場所の都合等により実施には至らず。
	玉出圏域	B. 既存資源への継続支援	・継続して活動している場所について、周知や運営のフォローなどの支援が必要。	B-1. あゆみ工房 (南津守地域) B-2. 南津守百歳体操 (南津守地域) B-3. 溝口医院ポッチャ (南津守地域) B-4. 南津守なかよし百歳体操 (南津守地域) B-5. 千本ポッチャの会 (千本地域) B-6. 栄光会館百歳体操 (千本地域) B-7. 想い出教室 (千本地域) B-8. くすの木百歳体操 (玉出地域) B-9. やまき苑百歳体操 (玉出地域)	B-1. 継続に向けて担当者で話し合いの場を設けた。 B-2. 活動時に様子伺い B-3. eスポーツ体験を取り入れながらマンネリ化を防ぐ。 B-4. 活動時に様子伺い B-5. 対象者等の内容を検討しながら継続 B-6. eスポーツ体験を取り入れながら活動継続 B-7. 活動時に様子伺い B-8. 活動時に様子伺い B-9. 活動時に様子伺い
	玉出圏域	C. その他講座開催など	・地域ボランティア活動者の連携や活動の軽減に役立てるためのスマートフォン講座開催のニーズがある。 ・高齢者だけでなく、子育て世代、地域の企業や団体が興味を持つ居場所づくりに繋げる講座を開く必要がある	C-1. スマホ講座 (南津守地域)	C-1. 11月21日に実施。参加者12名

令和7年度 生活支援体制整備事業 事業報告

受託法人	社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会
計画書提出日	令和7年7月22日

区域・圏域	事業計画			実績 (具体的内容・取組経過等)	
	項目	現状の課題	活動目標 (具体的内容・スケジュール等)		
北西部圏域	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・高齢者の健康を保つための取組みとしていきいき百歳体操のニーズがあり区としても推進するねらいがある ・地域貢献の活動について支援が必要 ・ポッチャのニーズがあり開催場所が増えている ・住民の高齢化により歩行や移動に不安が高まっており、対策が必要。 ・既存の活動について、新しい取組みを取り入れることで、より介護予防や参加者の関係づくりにつながる必要がある。	A-1. コミュニティカフェ北津守(北津守地域) A-2. 有田おしやべり会(北津守地域) A-3. 北津守ソルディックウォーキング(北津守地域) A-4. 北津守モルック(北津守地域) A-5. 中津守住宅茶話会(津守地域) A-6. 津守ポッチャ(津守地域) A-7. 梅南ポッチャ(梅南地域) A-8. 梅南別館ごちやまぜ居場所【大人の隠れ家】(梅南地域) A-9. 長橋ポッチャ(長橋地域) A-10. 栗本道場踊り(長橋地域) A-11. きらきらシルバー(松之宮地域) A-12. 松之宮スマイル(松之宮地域)	A-1. 麻雀台を3卓に増やし健康麻雀を楽しまれている A-2. 定期開催の他にイベントの開催を実施。 A-3. 猛暑や雨天時の代替案を検討した。 A-4. 6月頃から体験を実施し、継続した活動として立ち上がった。 A-5. 自治会への出席や、担当者との協議をしながら7月と11月に実施。 A-6. 既存の活動のみにとどまった。 A-7. ポッチャの代わりにモルックの体験を提案し、マンネリ化を防いだ。 A-8. 関係者との打合せを継続しており、立上げには至っていない。 A-9. ポッチャの代わりにモルックの体験を提案し、マンネリ化を防いだ。 A-10. 既存の活動のみにとどまった。 A-11. 新たなプログラムの検討をおこなった。 A-12. モルック体験を提案する等、プログラムのマンネリ化を防いだ。	
	B. 既存資源への継続支援	・継続して活動している場所について、周知や運営面での支援が必要。	B-1. 北津守百歳体操(北津守地域) B-2. 津守百歳体操(津守地域) B-3. 梅南おとこまえ百歳体操(梅南地域) B-4. 梅南いきいき百歳体操(梅南地域) B-5. カーサガーデンカフェ(梅南地域) B-6. 長橋百歳体操(長橋地域) B-7. 松之宮百歳体操(松之宮地域)	B-1. レクで実施していたポッチャの代わりにモルックを提案。 B-2. 活動時に様子伺い B-3. レクで実施していたポッチャの代わりにモルックを提案。 B-4. レクで実施していたポッチャの代わりにモルックを提案。 B-5. 活動時に様子伺い B-6. 活動時に様子伺い B-7. 活動時に様子伺い	
	C. その他講座開催など	・遠方へ行きづらい方のために地域会館等でのeスポーツやポッチャ体験が必要。 ・普段ニーズ調査が出来ていない方へのニーズ調査を行う。	C-1. eスポーツ体験(松之宮地域)	C-1. 5月、7月、1月に体験会を実施。参加者合計44名	
	A. 新規立ち上げ・既存資源の拡充	・ニーズのある活動について活動できる場所が限られている。 ・他地域の住民との繋がりが少ない。 ・新たな取組みを検討している高齢者施設がある。 ・モルックを始めようとしている団体がある。	A-1. かがやきポッチャ(天下茶屋地域) A-2. のぞみコグニサイズ(天下茶屋地域) A-3. のぞみモルック(天下茶屋地域) A-4. 天下茶屋老人クラブモルック(天下茶屋地域)	A-1. 体験会を実施したが、継続的な活動には至らず。 A-2. 百歳体操終了後に実施が始まっている。 A-3. 担当者と打合せを実施したが、実現には至らず。 A-4. 実施には至らず。	
	B. 既存資源への継続支援	・継続して活動している場所について周知や運営面などの支援が必要。	B-1. 天水湯百歳体操(今宮地域) B-2. 西栄寺百歳体操(天下茶屋地域) B-3. オリーブの会(天下茶屋地域) B-4. のぞみポッチャ(天下茶屋地域) B-5. 今宮健康麻雀(今宮地域)	B-1. 区社協広報紙に取組みを掲載。 B-2. 活動時に様子伺い B-3. 活動時に様子伺い B-4. 活動時に様子伺い B-5. 継続に向けて担当者と協議した。	
	C. その他講座開催など	・遠方へ行きづらい方のために地域会館等でのeスポーツやポッチャ体験が必要。 ・普段ニーズ調査が出来ていない方へのニーズ調査を行う。	C-1. eスポーツ体験(飛田地域)	C-1. 11月に実施。15名参加。機材購入に向けて検討中。	
Ⅲ 活動の場の開発	西成区圏域	そんぼの家S天下茶屋の活用	・社会貢献として場所を使ってほしい意向がある。	・現在ボードゲームカフェで活用中の場へポッチャやeスポーツの活動も足してもらえよう調整する。	活用済
	西成区圏域	そんぼの家天下茶屋駅前の活用	・社会貢献として場所を使ってほしい意向がある。	・ポッチャカフェを始めるところ。活動が軌道に乗ればeスポーツの取組みを始められるよう提案する。	活用済
	西成区圏域	西成労働福祉センターの活用	・社会貢献として場所を使ってほしい意向がある。 ・西成労働福祉センターで日中過ごされている方が何か活動に参加してほしいと考えている。	・西成労働福祉センターと社協の関わりがほとんどない状態のため、まずは社協を知っていただくことから始める。	調整中
	西成区圏域	個人宅の活用	・会館までの距離が遠く地域活動に参加しにくい地域住民が、何か活動に参加できるように、百歳体操を始めたいという意向がある。	・百歳体操を始めるにあたり、保健師と打合せを行った。 ・必要物品等を確認し、助成金の申請を行い、百歳体操を始められるように準備を進める。	活用済
	玉出圏域	南津守第1住宅集会所の活用	・住宅の住民にとっては利便性が高いので集いの場としての活用を始める矢先に主体者が亡くなったため、現在は止まっている。	・引き続き住民が参加しやすい活動ができる場所としての活用を検討する。	調整中
	西成区北西部圏域	栗本道場の活用	・現在踊りを通じた介護予防の場として活用 ・最初は参加者も多かったが少し減ってきている	・どこの地域でも参加できる場のため、他地域の方にも声かけをしていく	活用済
	西成区北西部圏域	中津守住宅集会所の活用	・昨年度市営住宅の住民向けに防災講座を実施した際のアンケートで茶話会のニーズがあることを把握。	・集会所の活用に向けて自治会に出席し説明する。 ・参加者の中からも協力者を探し、自分たちで活動を進められるように調整する。	活用済
	西成区北西部圏域	はぎのさと別館の活用	・近隣地域で健康麻雀のニーズがある。 ・使用予定がない日は部屋を活用してもいいと考えている。	・地域住民を中心にどのような活動に参加したいかニーズを確認する。	調整中
	西成区東部圏域	天下茶屋健康広場の活用	・男性の居場所が少ない ・広場を活用したいという地域住民の想いはあるが実現に至っていない。	・屋外でもできる活動の紹介をする。	未実施
	西成区東部圏域	山王社会福祉会館の活用	・会長が子どもを巻き込んだ取組みを始めたいと考えている。	・会長の意向も確認しながら内容を企画する。	未実施
	西成区東部圏域	天下茶屋地域在宅サービスステーションのぞみ	・新たにモルックを始めたいと考えている。 ・ポッチャ活動を別の場所で開催できるようにしたい。	・西成区では定例のモルック活動がないため、他区のモルック活動を視察できるように調整。 ・近隣地域でポッチャ活動ができる場所がないか検討する。	調整中
西成区東部圏域	認知症対応型デイサービス 悠楽	・デイサービスや認知症カフェが休みの日(第1・3木曜日)に無料で場所を貸してもいいと考えている。	・居場所活動をしたいが、場所の確保に困っている方へ場所を周知する。	未実施	
Ⅳ サービスの実施情報の周知等	区域・全圏域	1. 様々な機会を通じた情報周知	・地域での取組みや生活支援体制整備事業の取組みなどについて、さらに多くの住民や関係者に周知する必要がある。	・薬剤師会をはじめ関係機関と連携し周知を図る。 ・連絡会等での周知活動。 ・ほっとネットにしり等のイベント参加。 ・地域ケア会議等に出席し、通いの場や事業の周知を図る。	ほっと！ネット西成ひろばへの参加予定 ・3月7日開催予定 ・生活支援体制整備事業は地域での介護予防の活動として、eスポーツや百歳体操の周知を担当 ・シンポジウムにて包括職員やランチ職員とともに地域資源の役割等を講演
	区域全体	2. 地域資源リスト・マップの更新・発行	・地域の居場所や助け合いを住民だけでなく関係機関にも周知する必要がある。 ・毎年度作成してきた地域資源リスト・マップについての需要があり、ケアマネや包括職員等の活用も増えている。	・地域の居場所や助け合い、相談先などを掲載している西成区暮らし・元気応援地域リスト及びマップの情報の更新やデザイン等の改善を図る。 ・紙媒体だけでなくホームページにも掲載する。 ・会議や情報提供時に活用し、周知を進める。	今年度情報の更新に向けて調整中